

1. 損益

(1) 損益の内訳

(単位：億円、%)

	平成30年度 中間期	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
業務純益	850	△ 126	△ 12.9
コア業務純益	908	△ 21	△ 2.3
コア業務粗利益	4,249	△ 74	△ 1.7
資金利益	3,902	△ 52	△ 1.3
資金運用収益	4,116	△ 76	△ 1.8
貸出金利息	3,180	△ 58	△ 1.8
有価証券利息配当金	881	△ 16	△ 1.8
資金調達費用	214	△ 23	△ 9.7
役務取引等利益	308	3	1.0
その他業務利益	38	△ 25	△ 39.7
経費(△)	3,340	△ 53	△ 1.6
人件費(△)	1,707	△ 31	△ 1.8
物件費(△)	1,401	△ 15	△ 1.1
税金(△)	230	△ 8	△ 3.4
国債等債券関係損益	△ 36	△ 73	-
一般貸倒引当金繰入額(△)	21	30	-
臨時損益	107	△ 100	△ 48.3
個別貸倒引当金繰入額(△)	108	65	151.2
貸倒引当金戻入益	36	△ 72	△ 66.7
株式等関係損益	245	49	25.0
経常利益	957	△ 226	△ 19.1
特別損益	△ 9	6	-
法人税、住民税及び事業税(△)	194	△ 15	△ 7.2
法人税等調整額(△)	46	△ 38	△ 45.2
中間純利益	706	△ 167	△ 19.1

(注) 1. 計数は、平成30年9月末現在の全会員行40行ベースである(特記ある場合を除く。以降同様)。

2. 「貸出金利息」=貸付金利息-金融機関貸付金利息+手形割引料

3. 「その他業務利益」=国債等債券関係損益を除く。

4. 「国債等債券関係損益」=国債等債券売却益+国債等債券償還益-国債等債券売却損-国債等債券償還損-国債等債券償却

5. 「株式等関係損益」=株式等売却益-株式等売却損-株式等償却

(2) 与信関係費用

(単位：億円、%)

	平成30年度 中間期	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
貸倒引当金繰入額	94	168	-
貸出金償却	27	△ 6	△ 18.2
その他不良債権処理額	15	13	650.0
合計 (A)	136	173	-

(注) 貸倒引当金繰入額=一般貸倒引当金繰入額+個別貸倒引当金繰入額+特定海外債権引当勘定繰入額
-臨時収益計上の取崩超過額

2. 主要利回り

(単位：%、%ポイント)

	平成30年度 中間期	前年同期比
貸出金利回 (A)	1.26	△ 0.07
有価証券利回	1.27	0.06
資金運用利回 (B)	1.19	△ 0.03
預金債券等原価 (C)	1.03	△ 0.05
預金債券等利回	0.04	0.00
預金利回	0.04	△ 0.01
経費率	0.99	△ 0.04
人件費率	0.51	△ 0.01
物件費率	0.41	△ 0.02
資金調達利回	0.06	0.00
資金調達原価 (D)	1.01	△ 0.05
預貸金利鞘 (A-C)	0.23	△ 0.02
総資金利鞘 (B-D)	0.18	0.02

3. 主要勘定の内訳

(1) 資産 (平残)

(単位：億円、%)

	平成30年度 中間期	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
貸出金	504,876	15,457	3.2
有価証券	137,524	△ 10,120	△ 6.9
国債	37,968	△ 8,462	△ 18.2
地方債	18,076	1,195	7.1
短期社債	132	10	8.2
公社公団債	17,501	△ 1,353	△ 7.2
金融債	2,606	△ 715	△ 21.5
事業債	14,818	△ 339	△ 2.2
株式	6,576	93	1.4
外国証券	16,864	△ 2,685	△ 13.7
その他の証券	22,978	2,138	10.3
商品有価証券	126	△ 10	△ 7.4
金銭の信託	542	165	43.8
コールローン	4,064	1,112	37.7
預け金(無利息分を除く)	39,980	1,035	2.7
運用勘定計	690,112	8,198	1.2
繰延税金資産	1,301	△ 150	△ 10.3
貸倒引当金(△)	3,350	△ 207	△ 5.8
資産 計	742,987	17,730	2.4

(2) 負債 (平残)

(単位：億円、%)

	平成30年度 中間期	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
預金	647,205	10,749	1.7
譲渡性預金	20,425	1,977	10.7
コールマネー	9,144	4,259	87.2
借入金	15,542	1,632	11.7
社債	351	△ 335	△ 48.8
調達勘定計	700,470	16,901	2.5
負債 計	708,260	16,788	2.4

(3) 純資産（末残）

(単位：億円、%)

	平成30年度 中間期末	前年同期末比 増減額	前年同期末比 増減率
株主資本合計	33,669	860	2.6
資本金	8,372	34	0.4
資本剰余金	7,165	△ 120	△ 1.6
利益剰余金	18,406	955	5.5
評価・換算差額等合計	5,377	△ 443	△ 7.6
その他有価証券評価差額金	4,308	△ 419	△ 8.9
純資産 計	39,065	413	1.1

(4) 貸出金（末残・国内店）

(単位：億円、%)

	平成30年度 中間期末	前年同期末比 増減額	前年同期末比 増減率
法人向け	299,991	6,255	2.1
うち中小企業向け	243,468	6,112	2.6
地方公共団体向け	46,324	△ 497	△ 1.1
個人向け	155,843	4,759	3.1
貸出金合計	506,082	10,823	2.2

(注) 1. 特別国際金融取引勘定（オフショア勘定）にかかる貸出金、中央政府向け貸出金は含まない。
2. 貸出金合計には、海外円借款、国内店名義現地貸を含む。

(5) 預金（末残・国内店）

(単位：億円、%)

	平成30年度 中間期末	前年同期末比 増減額	前年同期末比 増減率
一般法人預金	158,415	4,030	2.6
要求払預金	109,489	3,475	3.3
定期性預金	46,970	439	0.9
個人預金	470,471	4,612	1.0
要求払預金	234,515	12,737	5.7
定期性預金	233,617	△ 8,203	△ 3.4
公金預金	21,856	1,230	6.0
要求払預金	7,761	458	6.3
定期性預金	14,094	772	5.8
預金合計	654,304	10,375	1.6
要求払預金	353,581	16,832	5.0
定期性預金	296,056	△ 6,683	△ 2.2

(注) 1. 特別国際金融取引勘定（オフショア勘定）にかかる預金は含まない。
2. 要求払預金＝普通預金＋当座預金＋貯蓄預金＋通知預金＋別段預金＋納税準備預金
3. 定期性預金＝定期預金＋据置貯金＋定期積金

4. 不良債権額

(1) リスク管理債権額

(単位：億円、%、%ポイント)

	平成30年度 中間期末	前年同期末比 増減額/変化幅	前年同期末比 増減率
破綻先債権	407	23	6.0
延滞債権	8,311	△ 283	△ 3.3
3カ月以上延滞債権	56	25	80.6
貸出条件緩和債権	1,037	△ 109	△ 9.5
合計 (A)	9,812	△ 345	△ 3.4
貸出金 (B)	512,689	13,866	2.8
リスク管理債権比率 (A/B)	1.91	△ 0.12	

(2) 金融再生法開示債権額

(単位：億円、%、%ポイント)

	平成30年度 中間期末	前年同期末比 増減額/変化幅	前年同期末比 増減率
破産更生等債権	2,175	△ 12	△ 0.5
危険債権	6,596	△ 265	△ 3.9
要管理債権	1,093	△ 85	△ 7.2
開示債権 (A)	9,866	△ 362	△ 3.5
総与信 (B)	519,098	14,423	2.9
金融再生法開示債権比率 (A/B)	1.90	△ 0.12	

5. 経営諸比率

(1) 自己資本比率

(単位：%、%ポイント)

	平成30年度 中間期末	前年同期末比 増減率
連結	9.42	△ 0.25
単体	9.26	△ 0.26

- (注) 1. 連結は、連結決算を行っていない7行と国際統一基準行1行を除く国内基準の32行ベース。
2. 単体は、国際統一基準行(1行)を除く国内基準の39行ベース。

(2) コア業純ROA等

(単位：%、%ポイント)

	平成30年度 中間期	前年同期比
コア業純ROA	0.24	△ 0.01
コア業純ROE	5.22	△ 0.27
コア業務粗利益OHR	78.60	0.11

(注)

- コア業純ROA = (業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券関係損益) / (総資産平残 - 支払承諾見返平残) × (365/183) × 100
- コア業純ROE = (業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券関係損益) / (純資産平残 - 新株予約権平残) × (365/183) × 100
- コア業務粗利益OHR = 経費 / (業務粗利益 - 国債等債券関係損益) × 100